



国民の森林・国有林

# 平成25年度 第2回国有林 モニターアンケート

東北森林管理局では、開かれた「国民の森林」の実現に向け、国民の皆様の意見等の適確な把握とそれらの意見を反映した管理経営の推進のための取組の一つとして国有林モニター制度を設けています。

この度、平成26年2月～3月に平成25年度第2回国有林モニターアンケートを実施し、以下の項目についてお伺いしましたので、その結果についてお知らせします。

なお、自由意見等については、抜粋して掲載しております。

○お伺いした項目

- 1 国有林モニターについて
- 2 今月の特集「送付資料」について
- 3 国有林野事業について

回答率は91%（35人中32人）でした。

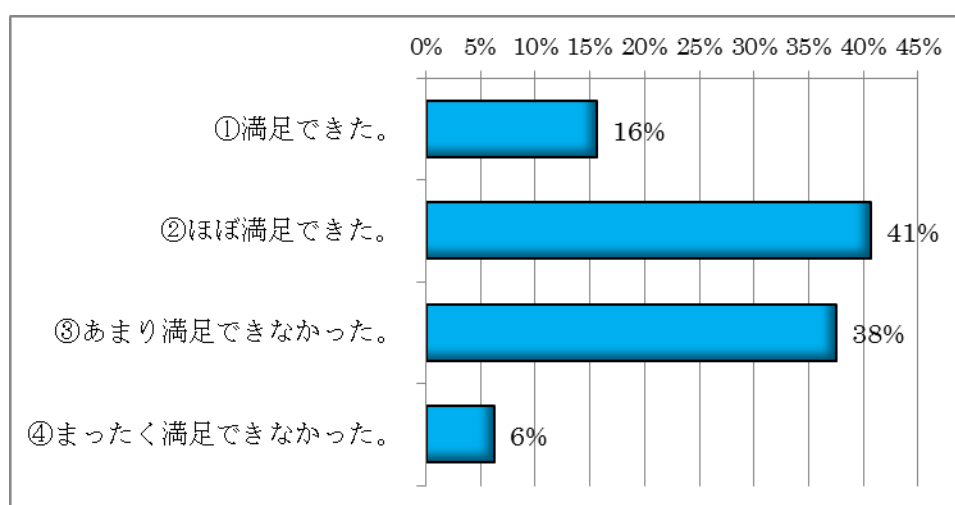
ご協力いただきました国有林モニターの皆様には厚く御礼申し上げます。

※国有林モニター制度とは、アンケートの実施や国有林モニター会議の開催を通じて意見を伺う他、広報・パンフレット等で情報提供を行うなど、双方向の情報受発信による対話型の取組です。

本年度においては、管内5県の35名の方に委嘱しております。

# 1 国有林モニターについて

## (1) 2年間を振り返って、モニター活動はいかがでしたか。



## (2) (1) で答えた理由を教えてください。

### 【満足頂けた主な理由】

- ・送付資料や現地見学会で森林・林業や国有林に対する理解を深めることができたため
- ・現地見学会で東日本大震災による海岸防災林の被害を視察することができたため
- ・モニター活動を通じ、今まで知らなかった方と交流を深めることができたため

### 【満足頂けなかった主な理由】

- ・もっと現場を見る機会が欲しかったため
- ・国有林の職員が実際にどのような仕事を行っているか実際に見る機会が欲しかったため
- ・現地見学会や会議の頻度が低く、仕事などの理由で参加できなかったため

## (3) モニター活動として実施している資料による情報提供や各種イベントへの参加以外に、モニターとしてやってみたい活動があれば教えてください。

- ・林業の現場に触れること
- ・モニターOB・OGによる会議
- ・地元に着した情報の提供
- ・地元で働く国有林職員との意見交換
- ・国有林内のパトロール
- ・職員が現場で行う仕事への同行
- ・里山整備や炭焼き体験
- ・シカ被害対策のモニター活動
- ・森林管理に関する最新技術や研究内容の聴講

- ・森林が生活の中心にある方から話を伺うこと

#### **(4) モニターになって良かったと思うことがあれば教えてください。**

- ・国有林や、国有林で働く職員について理解を深められたこと
- ・海岸防災林の植林に参加できたこと
- ・他のモニターの方々や国有林職員から意見を聞いたり、交流を深められたこと
- ・現地見学会や資料を通じ、森林・林業に対する理解を深められたこと
- ・各種イベントの情報を入手できたこと

#### **(5) モニター活動を行って物足りなさを感じたこと、当初抱いていたイメージと違ったことがあれば教えてください。**

- ・実際に現場を見る機会など活動の機会が多い方がよかった
- ・地元での取組が少なかった
- ・会議の時間をもっと長く取り、じっくり話合う時間があった方がよかった
- ・現地見学会や会議の場所が遠かった
- ・広報誌について、もっと平易で読みやすい内容・文章にした方がよかった。
- ・何らかのモニタリング調査を依頼されるのかと思っていた

質問(6)「2年間で振り返って、ご意見・ご感想をあればお願いします」については、上記(2)～(5)に含めました。

### **まとめ**

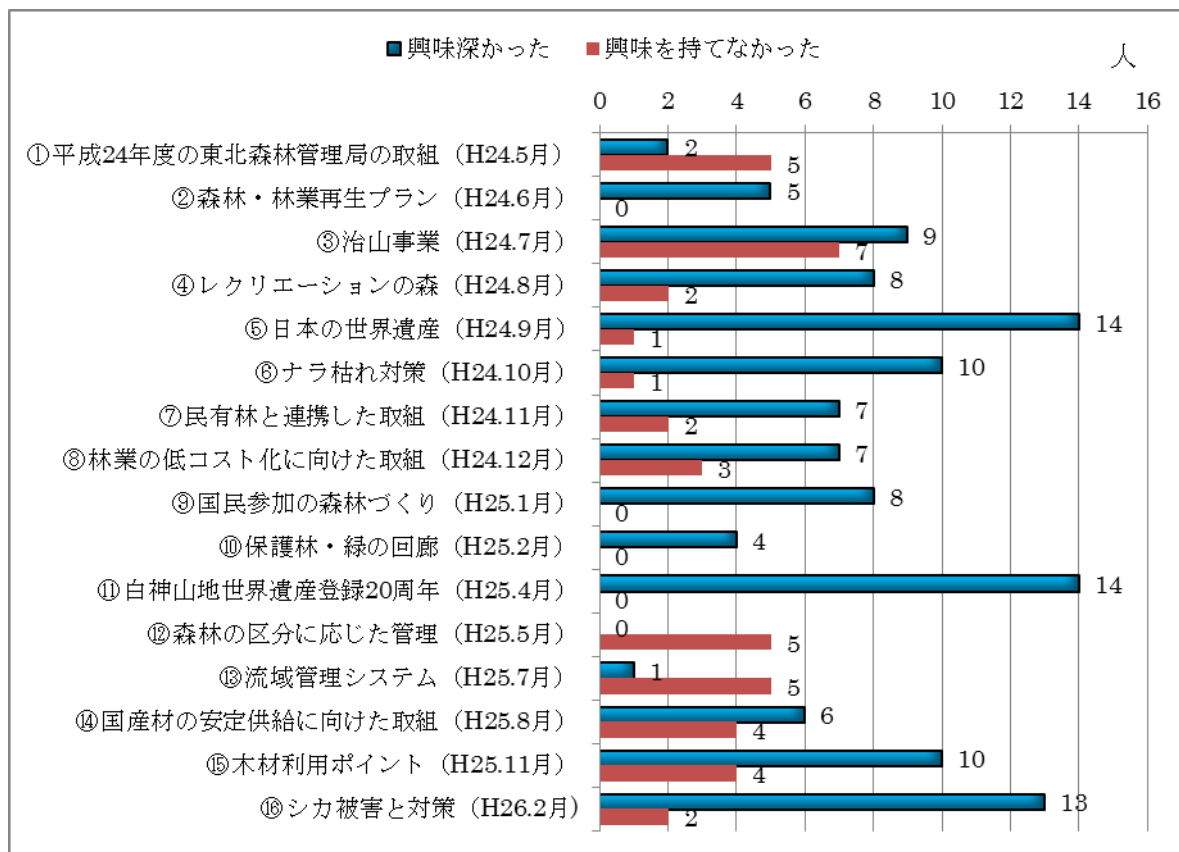
モニター活動を通じ、国有林や森林・林業に対する理解を深めて頂くことができた、というご意見を頂いた一方で、現地見学会や会議等、実際に足を運び、意見を発信する場が少なく、モニターの活動に満足できなかったといったご意見も頂きました。

頂いたご意見を参考に、今後の国有林モニターの活動を改善して参りたいと考えております。貴重なご意見をありがとうございました。

## 2 「今の特集（送付資料）」について

送付させていただいた資料について、ご意見・ご感想をお聞きしたいので、以下の問にお答えください。

### (1) 興味深かったテーマ、興味を持てなかったテーマを教えてください。



### (2) 組んで欲しかった特集、またはさらに詳しい情報が欲しかったテーマがあれば教えてください。

- ・他の国の森林・林業の様子
- ・各地域の登山道の状況
- ・地域で働く森林官の活動状況
- ・松くい虫対策
- ・木材の海外に向けた取組及び日本材の海外における評価
- ・森林管理や治山の歴史
- ・森林空間の活用に関する取組
- ・入山を規制している場所に関する情報
- ・森林管理局の農林水産省内での位置づけや地方自治体との関わり
- ・民有林に対する施策の情報

## まとめ

白神山地などの世界遺産における取組や、最近生息域が拡大しているシカによる食害、ナラ枯れ対策、国民の参加による森林づくりなどについては興味を持ってくださった方が多い一方で、森林の区分に応じた管理、流域管理システム、東北森林管理局の取組などの内容については、興味を持てなかった方が多いという結果になりました。

内容の難しい特集や説明がわかりにくかった特集について、皆さまに興味を持っていただけるよう資料作成に工夫をして参りたいと思います。

## 3 国有林野事業について

次の国有林野事業の主要な取組について、モニター活動を通じて感じたことをお聞かせ下さい。（任意回答）。

### (1) 白神山地などにおける生物多様性の保全に向けた取組

- ・生物多様性保全の必要性をもっと広く伝えるべき
- ・ボランティアによる活動が必要
- ・白神山地は貴重な自然なのでできるだけそのままの形で保存してほしい
- ・白神山地におけるイベントやライブカメラなどをもっと広報すべき
- ・白神山地の立入制限を行っている地域について、1日に組数を限定して入山を認めるべき

### (2) 森林教室などの森林とふれあう取組

- ・子供たちが森林とふれあう機会を多く設けてほしい
- ・小中学校や地元の方々と共同で行ってほしい
- ・もっと幅広い取組を実施し、取組をしっかりPRしてほしい
- ・イベントの頻度を増やしてほしい
- ・大人向けのイベントも多く開催してほしい

### (3) 人工林で間伐などの森林を手入れし健全な森を育てる取組

- ・民有林の所有者へPRと指導を行ってほしい
- ・植林された森林が放置されることのないよう工夫を行ってほしい
- ・個人でも森林整備に参加できるような仕組みを作ってほしい
- ・スギ花粉を減らすため、花粉の少ない品種を植えてほしい

#### **(4) 森林資源を収穫し地域に木材を供給する取組**

- ・間伐材の有効利用をしっかりと考えてほしい
- ・IT技術を用いて木材の収穫及び供給のための情報の集約化を進めてほしい
- ・木材をバイオマス燃料として活用してほしい
- ・地域の資源をブランド化し、国内の需要を増やしてほしい
- ・実際に収穫等を体験できる機会があるとよい

#### **(5) 林業の低コスト化や人材育成に向けた取組**

- ・林業だけでなく森林保全を行える人材を育成すべき
- ・若者に林業をしてもらうための取組を推進すべき
- ・林業機械や木材活用の研究により、林業が産業として成り立つようにすべき
- ・低コスト化よりは人材育成に注力してほしい
- ・民間企業が参入しやすい環境を整えてほしい

#### **(6) 山崩れや地すべり防止、海岸防災林の復旧など、地域の安全・安心な暮らしの実現に向けた取組**

- ・国土保全に向けた長期的な計画を立てて実行すべき
- ・災害対策に活躍する人々の活動をしっかりと広報すべき
- ・工事現場において、工事の目的を看板の設置等により伝えてもらいたい
- ・多角的な視点から必要性や実施方法を検討すべき
- ・東日本大震災からの復旧・復興を通じ取組の重要性を伝えるべき

#### **(7) 松枯れやナラ枯れなどの森林の病気を防ぎ治す取組**

- ・被害を見かけた際の通報先をわかりやすくしてほしい
- ・情報提供を積極的に行ってほしい
- ・より効果的な防除に向け、研究に力を入れてほしい

#### **(8) その他**

- ・シカ対策をしっかりと行うべき
- ・道路、鉄道沿線で整備のため伐採した樹木を有効活用してほしい
- ・森林を壊さず山を削らず緑を多く残す仕事をしてほしい
- ・自然に対しアクションを起こすことにより生じる正負の面を検討した上で施策を実施すべき

### **まとめ**

国有林野事業については、まだ多くの解決すべき課題がございます。頂いたご意見を参考に、よりよい国有林の管理経営を行って参りたいと思っております。今後ともご理解・ご協力をお願い申し上げます。